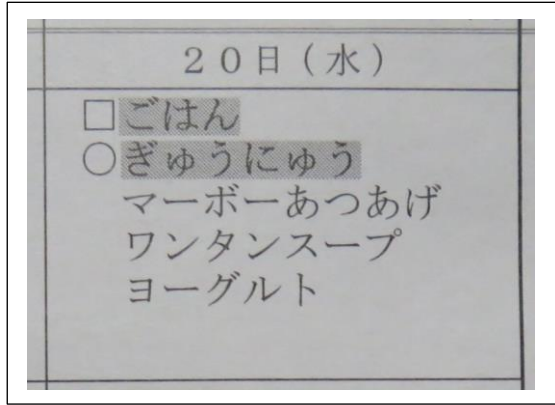


## 7月20日は、1学期最後の給食でした

子どもたちにとって、とても楽しみにしている給食です。

7月20日（水）は、1学期最後の給食でした。



それぞれの教室では、食事のマナーを守って行儀よく食事ができていました。感染対策もばっちりです。



黙食をしていた6年生でしたが、カメラを構えると、みんながピースサイン！楽しい雰囲気です。

おいしい給食を作って下さった給食調理員のみなさん、ありがとうございました。





## 《こばなし：6年生学級通信より》

ある朝、校舎脇に赤ちゃんすずめがうずくまっていた。

それを見つけた数人の6年生がいました。

「どうしよう」と悩んだあげく、(6年生は、)飛び立つまで学校で保護する決意を固めました。

赤ちゃんすずめは、段ボール箱の中で半日を過ごしました。

昼休みに様子を見に行くと、赤ちゃんすずめの姿はありません。

話を聞くと、親すずめと兄弟すずめが赤ちゃんすずめのところにやってきてピーピー励ましたのだそうです。

その様子を見た用務員さんが赤ちゃんすずめをダンボールから出したところ、赤ちゃんすずめはみんなと一緒に飛んでいったそうです。

赤ちゃんすずめは、飛び立つ寸前で巣から落ちてしまったのでしょうか。話を聞いて、良かったと胸をなでおろしました。



※命を大切にできる6年生の心が、とてもうれしいです。赤ちゃんすずめが無事巣立って行って、本当によかったです。

## スピークエ（6年生）

スピークエは、スピーキングクエストのことです。ベネッセの「ミライシード」にある英語学習コンテンツです。スピークエ（スピーキングクエスト）を使うと、英語のやり取りを練習できます。今は、6年生に、市から貸与されているヘッドホンを貸し出しています。



## 『平荘行進曲』

以前に、児童会主催の高学年集会において、『校歌』と『校章』について学ぶ機会がありました。その時に、『校歌』と合わせて『平荘行進曲』も歌ってみたいという6年生の声がありました。

### 平荘行進曲

永井貞雄作詩

一 後ろにそびゆる印南山

前に流る加古の川

風光優たり仁を生む

こゝ平荘は秋が里を

七 六年八年のわがなれば

やがて世に出て名を挙げん

弁天池畔今に有る

その古墳より高高し

二 春らんぼしの花ざかり

芝萌えいすろ小畑より

蝶追つとも原に出で

学ぶ野外の樂こま

八 栄老弥増寸平荘校

祈りを掛てる山角の

宮に詣では神木の

うつ、ことして昼暗し

三 上部の瀬戸の水清く

いぶきに躍る快男児

銀針九十何のその

夏の心も忘れぬや

九 心もあかき報恩の

いぶかの数のそれよりも

磐の上に心して

いぶかよりは励みなん

四 秋中山のもみぢ葉に

白い出でたる初芽を

我は探らん師の君と

奥新田の果までも

五 寺谷わたる鐘や

西山陰に日は落ちて

一本松にあかねやす

冬の哀はいと深し

六 世は文明に進めども

人情日々に薄しとわ

我は養老忠志の後

舜何人を何人も

『平荘行進曲』の楽譜は、なかなか見つかりませんでしたでしたが、探している中、放送室から1本のカセットテープが見つかりました。『平荘行進曲』が録音されたカセットテープでした。

手がかりになるテープが見つかった本当に良かったです。

それをもとに、音楽担当が範を示し、職員で研修をしました。